

警察庁の有識者会議が「運転に針を打ち出した。持病があるドライバーによる重大事故が相次いだ」と申告せずに免許を取得した場合に、ことを受けたものだが、糖尿病のは、新たな罰則を設ける」との方、患者も要注意だ。

警察庁も罰則強化に乗り出した

運転免許を取得する際、申告しなければいけない病気には、認知症、統合失調症、てんかん、再発性の失神、重度の睡眠障害などが挙げられ、その中に「無自覚性の低血糖症」も含まれている。低血糖を起こすと、ブドウ糖をエネルギーにしている脳の働きに支障を來し、意識を失う可能

性があるからだ。

糖尿病専門医で、「じんクリニック」院長の辛浩基氏は言う。

「インスリン治療をして

いたり、血糖を急激に下

げるSU剤を飲んでいる

人は注意が必要です。糖

尿病の患者さんは自律神

経のバランスが崩れてい

るケースが多い。冷や

汗、動悸、震えといった

自覚症状が出ないまま、

建設会社に勤めている

夕食を食べ損ねてしまつ

り、景色がグルグル回り

糖尿病の人は 甘く見るな クルマの運転

糖尿病の人は



突然、意識を失つて…

日本糖尿病学会の調査

によると、糖尿病患者の0・5%が低血糖による自動車事故を経験しているという。糖尿病患者は全国で237万人いると

いわれているから、1万人以上が危ない目に遭つ

ている計算になる。

「いまは血糖を下げる薬飲んでいる薬は、食事との種類がたくさんあります。単独で飲んでいる場合は問題なくとも、何種類かを組み合わせて飲む

と効果が強くなりすぎてしまうケースがあり、低血糖による意識障害で搬送される患者も増えています。午前中に薬を飲んで夕食の時間が少しづつもあり、要注意です」

が、もうすっかり慣れた

が、渋滞に巻き込まれて

り目の焦点が合わなくな

れただけで低血糖を起

れておくだけで予防にな

た。

始めた……。
「大丈夫ですか！」
大きな声をかけられて
気がつくと、車が電柱に
激突していた。低血糖で
住居街でスピードを出
していなかつたことが幸
運だった。これが交通量の
多い道路だったり、通行
人の列に突っ込んだりし
ていたら……。Kさんは

いして、大きなケガはない。が、電柱は傾き、車は廃車になるほどの事故だった。これが交通事故の原因でした。Kさんは背筋が凍つたという。

G 日刊ゲンダイ 健康・医療ネット ますます充実

見逃したあの記事、病院情報が満載！

ゲンダイ 健康 医療 検索